

HPE x AMD パートナー倶楽部通信

2023年1月号



HPE x AMD パートナー倶楽部メンバーの皆様、こんにちは。

2023年も本メルマガでHPE x AMDの有益な情報をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

つい先日、年始を迎えたと思ったら早くも2月に差し掛かろうとしています。

ある程度の年齢になると、時間の経過が本当に早く感じますね...！是非1日1日を大切に過ごしてまいりましょう。

編集者は今月からダイエットを始めました(何回目...?)！今年こそは、少しは身軽になって夏を迎えたいと思っています！

さて、2023年最初のHPE x AMD最新情報をパートナー倶楽部メンバーの皆様へお届けいたします！

今月は以下の3つのトピックをお届けいたします。

1. “Gen11実物展示“ New Product Roadshow
1/31(火)大阪、2/1(水)オンラインにて開催！参加申込受付中です！
2. AMDが将棋タイトル戦「叡王戦」に協賛
3. エネルギー効率でSDGsにも貢献！
Genoa大解剖シリーズ 第2回～パフォーマンス編～

1. “Gen11実物展示“ **New Product Roadshow**
1/31(火)大阪、2/1(水)オンラインにて開催！参加申込受付中です！

この度、「HPE New Product Roadshow - 時代は「クラウドファースト」から「データファースト」へ - 洗練されたDX基盤が競争力をもたらす」を大阪とオンライン会場で開催いたします。

本セミナーでは昨年11月25日Discover More 東京 2022にて発表された新製品およびHPE As a service のコアとなる情報について改めてご紹介します。

1/31に大阪ブリーゼプラザ、また翌日2/1にはオンラインにて開催予定です。会場では第4世代AMD EPYC™搭載HPE ProLiant Gen11サーバーの実機も直接ご覧いただけます。その他、HPEが推し進めるハイブリッドクラウド戦略に基づいた新製品・プラットフォームおよび事例のご紹介がございますので、是非ご参加・お声掛けをお願いいたします！

各日程の概要・お申込みURL:

・1/31(火) 大阪ブリーゼプラザ 案内状、
お申込みサイト www.hpe.com/jp/datafirst-osaka

・2/1(水) オンライン 案内状、
お申込みサイト <https://bit.ly/3Wh4p2z>

2. AMDが将棋タイトル戦「叡王戦」に協賛

AMDは12月9日、不二家および日本将棋連盟が主催する将棋タイトル戦「第8期叡王戦」に協賛を行うことを発表しました。

叡王戦は、2015年度に一般棋戦として第1期が開始され、2017年度の第3期からタイトル戦に昇格した一番新しいタイトル戦です。番勝負の勝者は叡王のタイトル称号を得ることができ、(第7期)現在のタイトル保持者は、藤井聡太叡王です。

今回の協賛は、局面の解析やシミュレーションにAMD製品を使っている藤井叡王がAMDのブランド広告に出演したことが縁で実現しました。

AMDは50年以上にわたり、世界中で最先端プロセッサを開発し、医療、エンターテインメント、科学、AIに至るまで、パワフルなコンピューティングが求められるさまざまな分野に革新をもたらしてきました。

今回の協賛を通じて、テクノロジーの分野から将棋文化の振興にも寄与してまいります。

参考情報:

- ・藤井聡太 AMD特設ページ <https://fujjisota.amd-heroes.jp>
- ・AMD パーソナルユース向け公式ファンサイト <https://amd-heroes.jp/>
- ・AMD ビジネスユース向け公式サイト <https://biz.amd-heroes.jp/>

3. エネルギー効率でSDGsにも貢献！

Genoa大解剖シリーズ 第2回～パフォーマンス編～

今回は"パフォーマンス編"として、Genoaを搭載したサーバーの性能についてです。

前回書いたようにコア数の増加、DDR5メモリーへの対応、PCIe Gen5のサポートなどGenoaには性能が向上する要素はたくさんあります。

まず、一般的なCPU演算性能ベンチマークである SPEC CPUの結果をみます。

比較するのは、前世代のMilanで最もコア数の多い EPYC 7763(2.45GHz, 64コア)と Genoaの EPYC 9654(2.4GHz, 96コア)です。整数演算、浮動小数点演算共に Genoaの方が約2倍の結果です。周波数はほぼ同じでコア数が 1.5倍ですので、コア当たりの性能で見ても1.4倍程度となります。

アプリケーションベンチマーク結果をみても、SAP ERPのSD Benchmark、VMwareの VMmark、JavaアプリケーションのSPECjbbと各種アプリケーションでもMilanより 1.7~2倍程度良い結果が出ています。性能が向上したことで、より多くの環境を仮想化で集約したり、必要なサーバーの台数を減らすことが可能になりました。

特筆すべきは、消費電力当たりの性能も改善されていることです。

消費電力当たりの性能を計測するSPECjbb_2008の結果では、DL385 Gen11はMilan搭載のDL380 Gen10 Plus v2より 1.4倍となっています。性能が飛躍した Genoaですが、消費電力当たりの性能も大きく改善されており SDGsへの取り組みにも貢献できる製品となっています。

このような進歩をもたらした要因を、次回 "アーキテクチャ編"としてお届けする予定です。

～HPE x AMDパートナー倶楽部ご参加特典のご案内～

倶楽部に参加していただいている皆様は以下のような特典がございます！AMD搭載サーバー提案でお困りの際はHPE x AMD パートナー倶楽部事務局までご連絡ください。

- ・検証機無償貸出&技術支援
- ・HPEウェブサイトにも社名掲載
- ・倶楽部メンバー限定 先行 製品・売り方トレーニング、お得情報のご案内
- ・メンバー様主催、イベント・セミナー実施支援
- ・メンバー様ソリューション/キャンペーンチラシ作成支援

引き続き、HPE x AMDをどうぞよろしくお願いいたします。

本メール記載内容のお問い合わせ、今後の倶楽部通信へのリクエストは、お気軽にHPE x AMD パートナー倶楽部事務局へご連絡ください。
「HPE x AMD パートナー倶楽部」は皆様のご参加・ご要望で成り立っています。
引き続きのご愛顧を、よろしくお願いいたします。

【倶楽部運営や、特典等についてのお問い合わせ先】

HPE x AMD パートナー倶楽部事務局
E-mail : jp.partners.office@hpe.com

【AMD搭載HPE製品の構成確認や他社CPUからの置き換え情報等、技術的なお問い合わせ先】

HPE x AMD パートナー倶楽部 専用窓口 (PIC内)
直通電話 : 03-6743-9990 (月曜日～金曜日 9:00～18:00、祝日除く)
E-mail : jp.partners.AMD@hpe.com

～ 倶楽部通信メール 配信先追加ご希望を承ります ～

「HPE x AMD パートナー倶楽部」にご参加頂いているパートナー様であれば、どなたにでも本倶楽部通信メールをお送りいたします。
宛先追加のご希望は、追加されたい方の情報を添えて、こちらまでご連絡ください。

必要情報 : 会社名/お名前/ご部署名/メールアドレス/オフィス所在都道府県
(ご本人様へのメール送信のご承諾は貴社内で事前に取得頂けますよう、お願いいたします。)



HPE 製品のオンライン構成 ツールiQoute

中小規模システムの構成をわずか数分で作成！

今すぐご利用を →

※本メールは、「HPE x AMD パートナー倶楽部」メンバーのみなさまにお送りしております。

※このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
返信の際には、このメールの返信先として指定されている

jp.partners.office@hpe.comへお送りいただけますようお願いいたします。
送信専用メールアドレスへ返信いただいても、回答できませんのでご了承ください。

本メールは、申込時の配信ご希望者様へお送りしております。
ご不要になられた場合は、お手数ですが以下お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。
その他の各種メール配信の設定や変更はこちらから可能です。

【個人情報について】

日本ヒューレット・パッカードは、個人情報を必要な保護措置を行ったうえで、
HPEグローバル・マスター・プライバシー・ポリシーに従い、メールアドレスを適切に管理しています。

日本ヒューレット・パッカード合同会社の個人情報保護方針

【お問い合わせ】

日本ヒューレット・パッカード HPE x AMD パートナー倶楽部事務局

受付時間：10:00～12:00／13:00～18:00

(土日・祝日、年末年始、弊社指定休日を除く)

E-mail：jp.partners.office@hpe.com

送信責任者の名称：日本ヒューレット・パッカード合同会社

送信責任者の住所：〒136-8711 東京都江東区大島2丁目2番1号

【編集担当者】日本ヒューレット・パッカード HPE x AMD パートナー倶楽部事務局

(jp.partners.office@hpe.com)

©Copyright 2023 Hewlett Packard Enterprise Development LP

許可無く転記することを禁じます。